

令和 4 年 4 月 11 日
 洋光台まちづくり協議会
 神奈川県県土整備局住宅計画課
 横浜市建築局住宅再生課
 独立行政法人都市再生機構



団地をタネにまちをつなぐ！ 洋光台エリアマネジメント 10 年間の軌跡 『郊外住宅地の再生とエリアマネジメント』を出版

洋光台まちづくり協議会(※)・神奈川県・横浜市・独立行政法人都市再生機構等と有識者で構成する「洋光台エリア会議」は、JR 根岸線洋光台駅周辺のUR賃貸住宅団地を核に、磯子区洋光台周辺地区のエリアマネジメントに取り組んできました。

このたび、エリアマネジメントの目的及び成果を広く伝え、当該地域の魅力を発信するため、10 年間の軌跡を書籍にまとめ、出版いたしました。

会議の座長である小林重敬氏の監修のもと、地域で活動する住民、関係者、有識者の皆さまのご協力により、これまでの試行錯誤の過程、取り組みの軌跡と到達点を丁寧にたどった一冊となっています。

※洋光台まちづくり協議会：自治会町内会など、地域の関係者で構成されるまちづくり組織



表紙



裏表紙

お問合せ先

- ①(神奈川県の間わりについて)
 神奈川県県土整備局建築住宅部住宅計画課長 久米 邦明 tel 045-210-6531
- ②(横浜市の間わりについて)
 横浜市建築局住宅部住宅再生課担当課長 米満 東一郎 tel 045-671-4458
- ③(UR都市機構の間わりについて)
 UR都市機構神奈川エリア経営部団地マネージャー 佐野 陽一 tel 045-274-9255

※洋光台まちづくり協議会の間わりに関するお問い合わせは、②または③までお願いいたします。

裏面あり

◆書籍の概要

書籍名	『郊外住宅地の再生とエリアマネジメント 団地をタネにまちをつなぐ 横浜・洋光台の実践』
編著	洋光台エリア会議
監修	小林重敬氏(一般財団法人森記念財団理事長・横浜国立大学名誉教授)
発行所	株式会社学芸出版社
価格	定価 2200 円＋税
仕様	四六判(128×187 mm)、P256
出版日	令和4年4月10日
URL	https://book.gakugei-pub.co.jp/gakugei-book/9784761528119/
書籍説明	まちの経年化や少子高齢化など、郊外住宅地は多くの課題を抱えている。将来にわたってよりよいまちであり続けるにはどうしたらよいのか。本書では、住民・行政・UR が一体となり、UR 賃貸団地を核としてエリアマネジメントを進めてきた横浜市・洋光台の先駆的な取り組みから、持続可能なまちづくりのヒントを示す。

◆洋光台におけるプロジェクトの主な歩み

年月	内容
平成 23 年 7 月	洋光台地区内のUR賃貸住宅の団地の再生を核に、地域・行政・UR 等との緊密連携の中でエリアマネジメントに取り組む郊外住宅地の活性化モデル「ルネッサンス in 洋光台」が始動
平成 23 年 12 月～ 平成 24 年 12 月	多様な分野の専門家が参加する「アドバイザー会議」を開催
平成 24 年 5 月～	有識者・洋光台まちづくり協議会・神奈川県・横浜市・UR都市機構が参画し、「洋光台エリア会議」を開催
平成 24 年度～	横浜市が国から環境未来都市の指定を受け、洋光台を「持続可能な住宅地モデルプロジェクト」の取組に位置付け幅広い主体と連携して、多様な地域課題の解決を図る「横浜型モデル」の創出を目指す
平成 26 年度	「ルネッサンス in 洋光台」で目指してきた理念やコンセプトをまとめ、洋光台まちづくりビジョンを策定 ルネッサンス in 洋光台 HP https://www.ur-net.go.jp/chintai_portal/rebuild/yokodai/index.html
平成 27 年 3 月	URの中央団地・北団地を中心に、建築家の隈研吾氏とクリエイティブディレクターの佐藤可士和氏による監修のもと、「団地の未来プロジェクト」が始動 団地の未来プロジェクト HP https://danchinomirai.com/
平成 27 年 9 月～ 平成 28 年 6 月	「団地の未来プロジェクト 建築アイデアコンペティション-集会所」を実施 「集まって住む未来」をテーマに、北団地集会所の改修案を募集
平成 30 年度～	洋光台の取組を横浜市SDGs未来都市計画に位置付け
平成 30 年 8 月	隈研吾氏のデザイン監修により、洋光台中央広場をリニューアルオープン※1
令和元年 5 月	「まちまど-洋光台 まちの窓口」オープン※2 洋光台のエリアマネジメントの推進に向け、地域の情報収集・発信拠点の役割を担う まちまど HP https://machimado-yokodai.localinfo.jp/
令和 2 年 11 月	平成 27 年に実施したコンペの最優秀案をベースに、佐藤可士和氏、隈研吾氏のディレクションによる北団地集会所リニューアルオープン※3 佐藤可士和氏のデザイン監修のもと屋外広場、住棟ファサード先行 6 棟改修



※1 洋光台中央広場



※2 まちまど-洋光台 まちの窓口



※3 洋光台北団地集会所